

「消費者教育を体験しよう！！」

自治会・老人クラブなどでの消費者教育出前講座のご案内

消費者が商品を「選ぶ」「使う」「処分する」という行動は、社会・経済・環境に影響を与えています。私たちは、常に社会への影響を考えながら消費生活を営むことが必要であり、築かれる社会は「消費者市民社会」と呼ばれています。

土別地区広域消費生活センターでは、消費者としての権利や責任について学び、自分たちが社会の中で今後大きな役割を担っていくということを自覚させる様々なテーマで、体験型の消費者教育出前講座を実施しています。

■食品成分と表示「清涼飲料水成分簡易実験」

清涼飲料水にどの程度の砂糖が入っているか、甘さが同じであっても酸味や炭酸を加えたとき、また冷やしたときの甘さの変化を実験を通して学びます。さらに、栄養バランスも考慮しながら、食品を外観で判断するのではなく食品表示などで適切に選択できる消費者を目指します。

